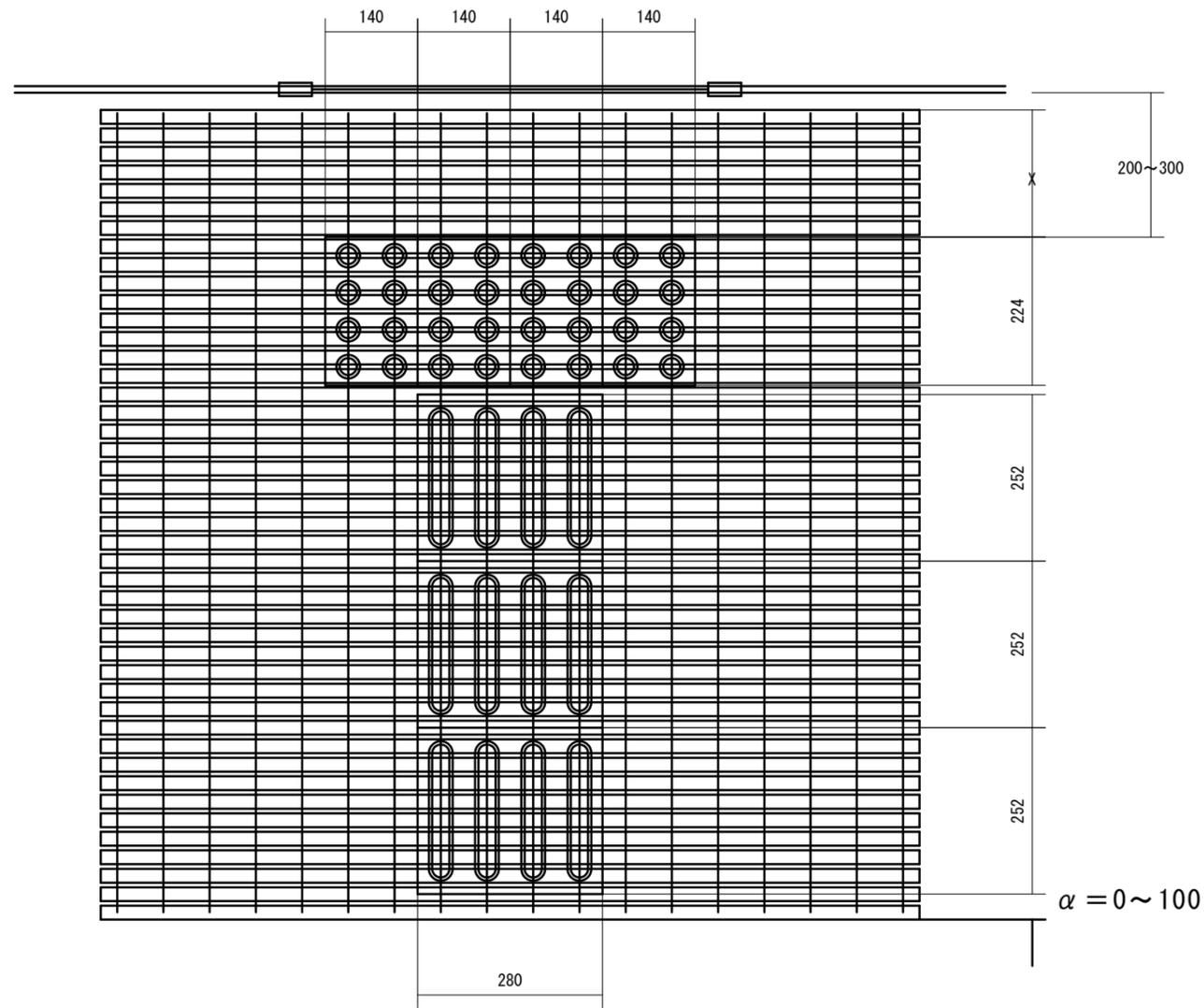


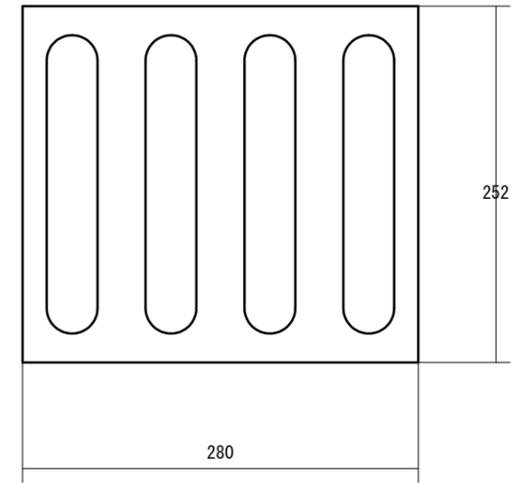
※ 図面と現物では若干異なる場合があります。
 ※ D 600×W 600未満のマットの場合 端駒無しの場合 S S 7にて作成

⑥	丸駒	PE	
⑤	ポリ線	PE	
④	ストレート材	軟質塩ビ	
③	ジョイントスペーサー	〃 BSインサートネジ 1ヶ	
②	ベース	〃	
①	上蓋	AES樹脂	
	部品名	規格 材質	備考

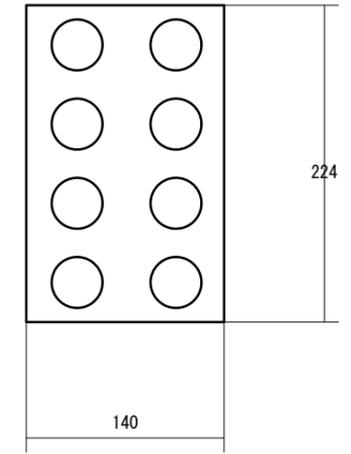
現場名 マット設置例			御承認印
図面名 ストレートラインマット S7 (リードマーク付)			年月日
縮尺 1/00	検図	担当	作成日 2006.05.20
ミヅシマ工業株式会社			



Xの値は危険対象物から警告表示までが200~300mmになるような数値にする。



L: 誘導表示は252×280を1ブロックにて考える

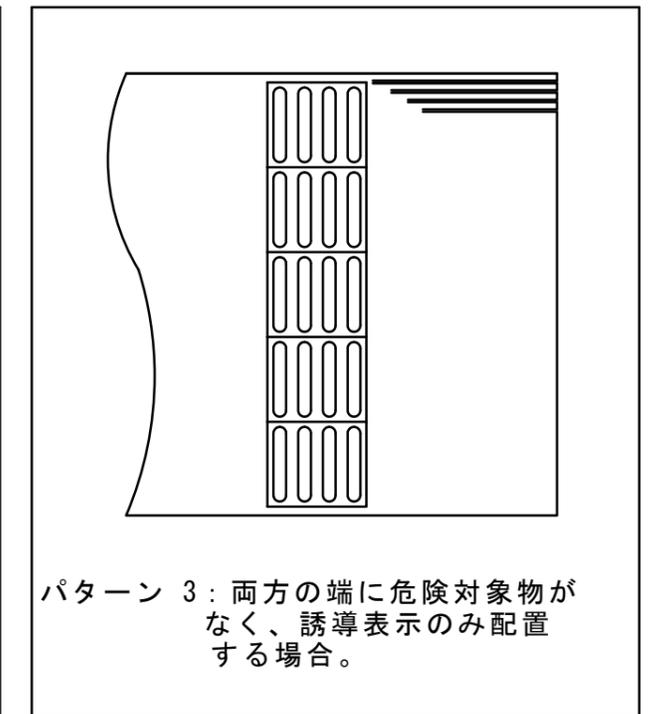
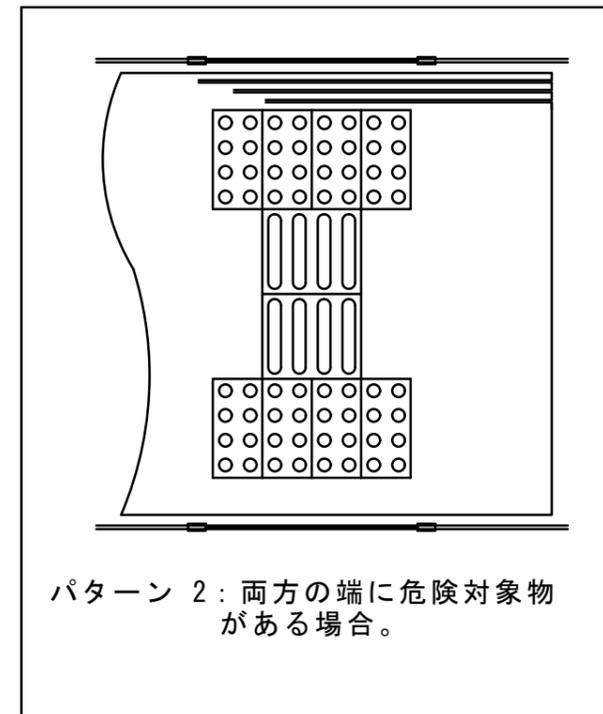
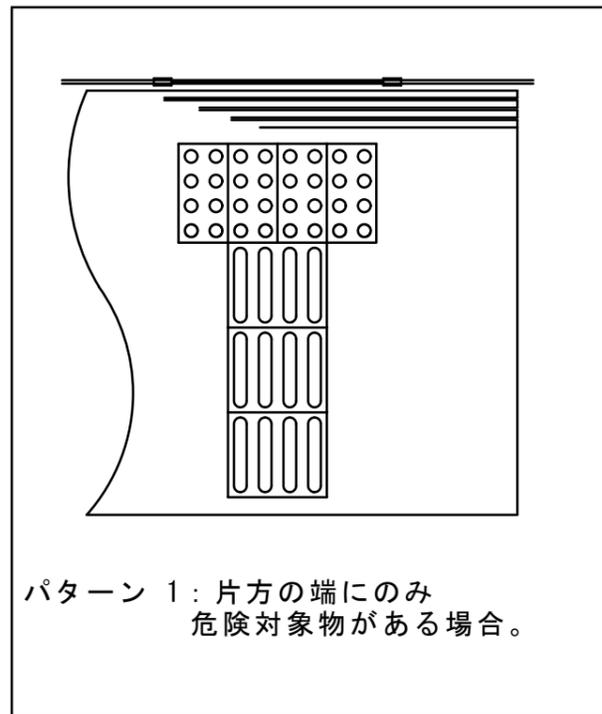


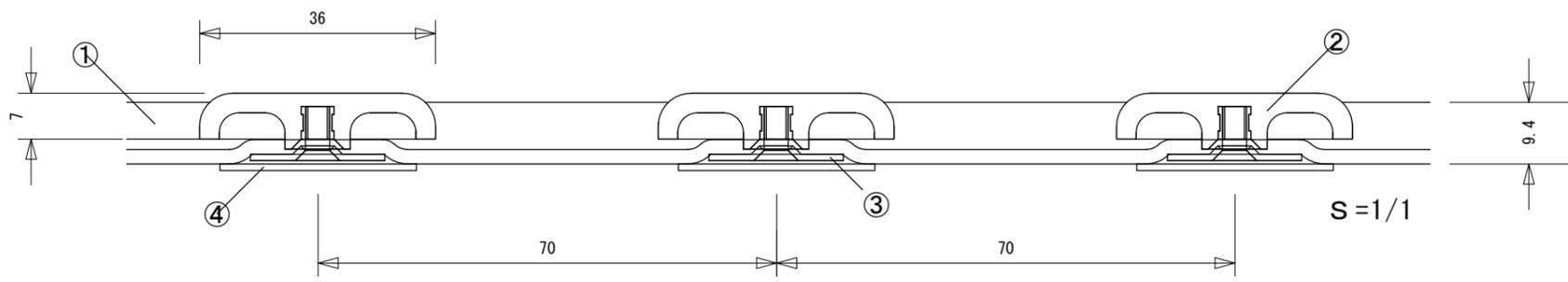
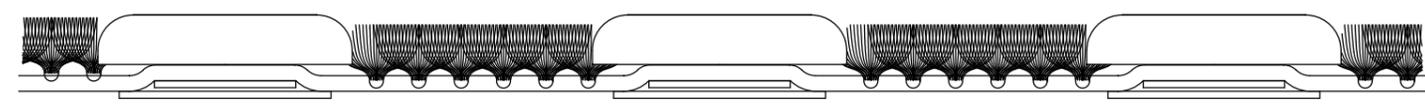
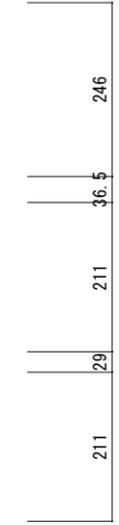
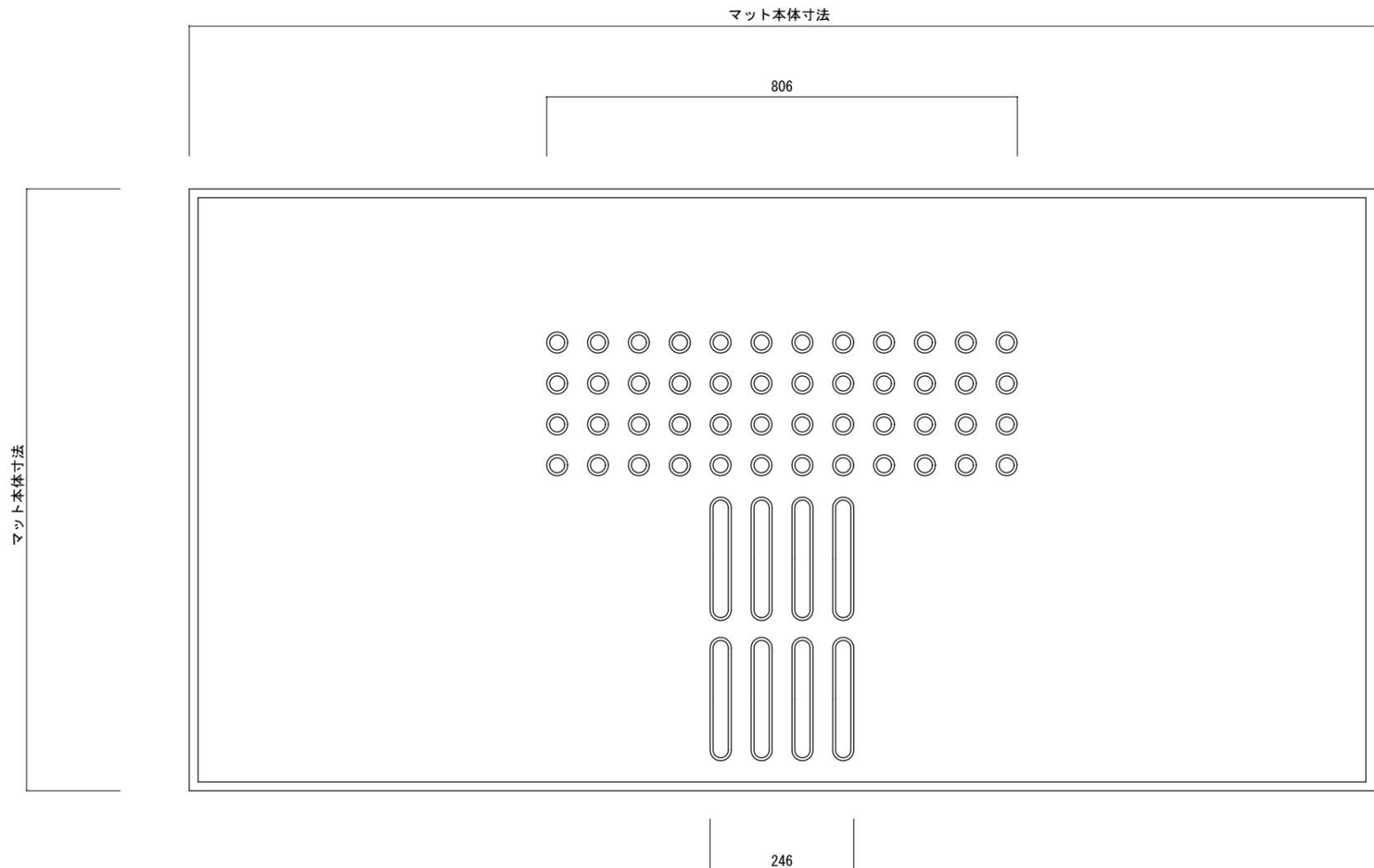
P: 警告表示は140×224を1ブロックにて考える

樹脂マット仕様

取付け適応機種 : ストレートラインマット

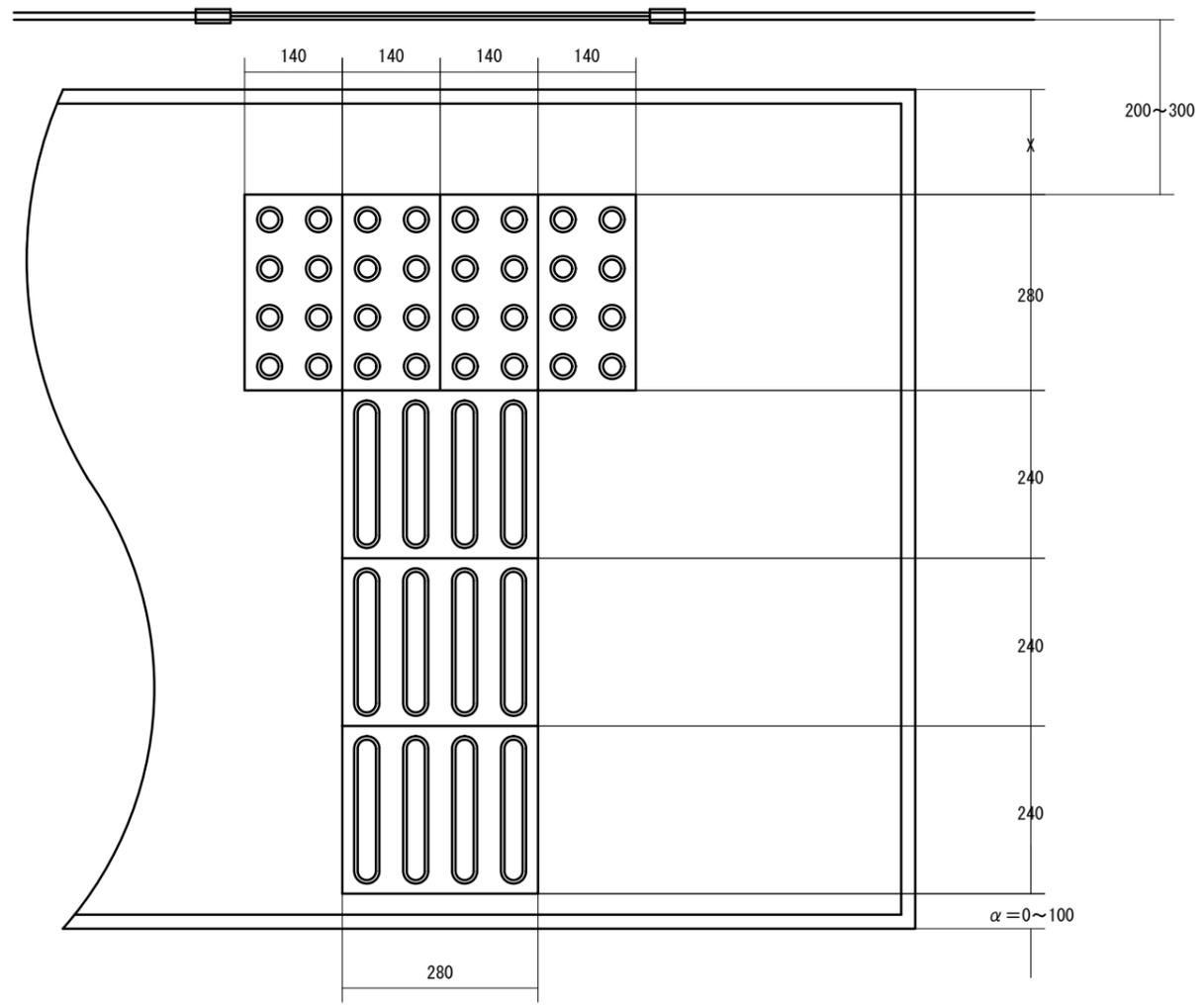
現場の状況にて様々な割付け方が想定されるが基本的な3パターンを例として上げて見た。



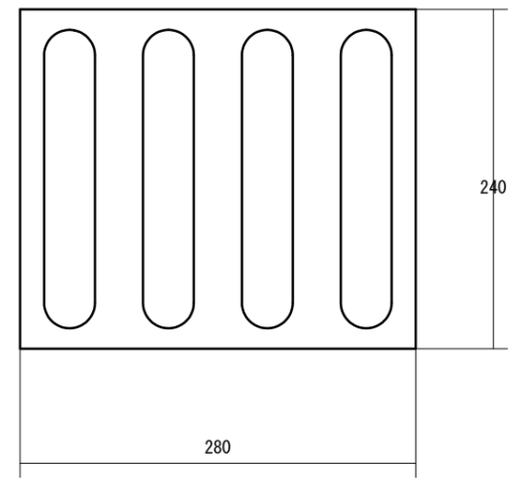


④	保護シール		
③	座止め	SUS t=1.0	
②	リードマーク	ナイロン	
①	布製マット		
	部品名	規格 材質	備考

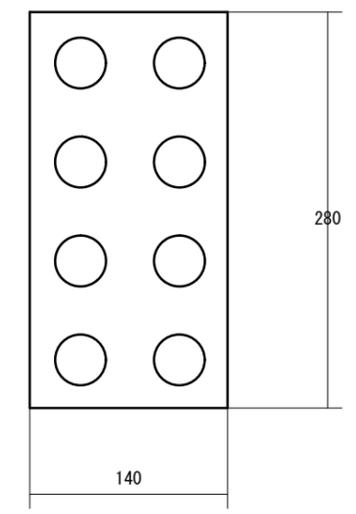
現場名			御承認印
製品名 布マット (リードマーク付)			年月日
縮尺 1/10	検図	担当	作成日



Xの値は危険対象物から警告表示までが200~300mmになるような数値にする。



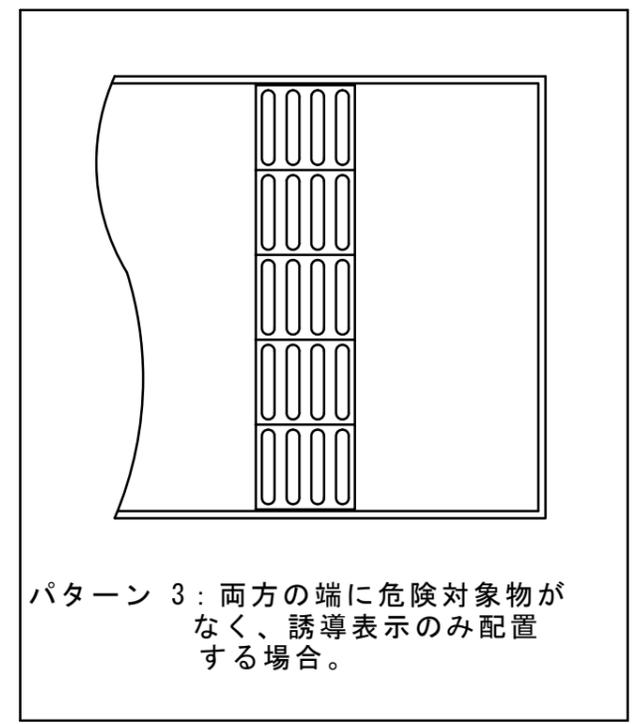
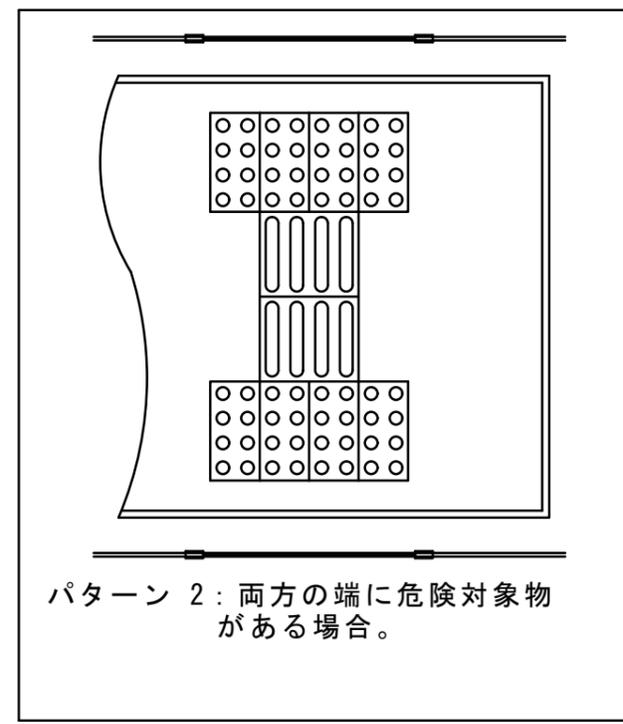
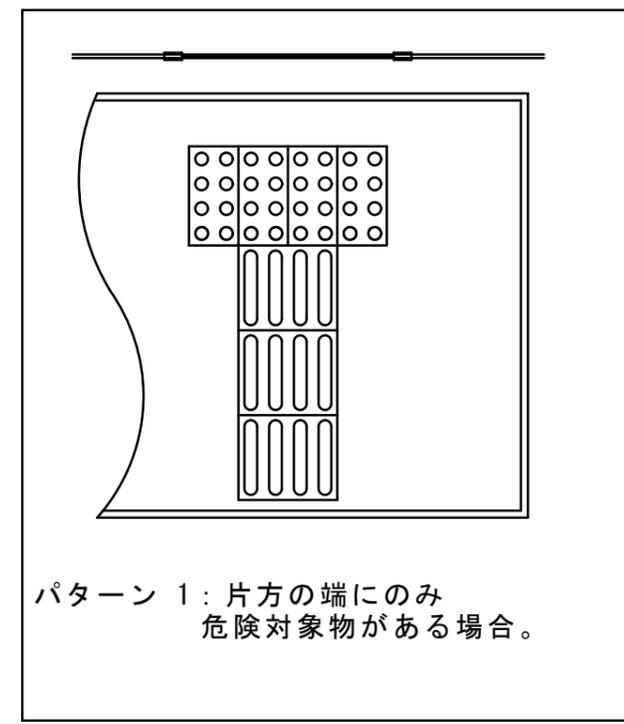
L : 誘導表示は240×280を1ブロックにて考える

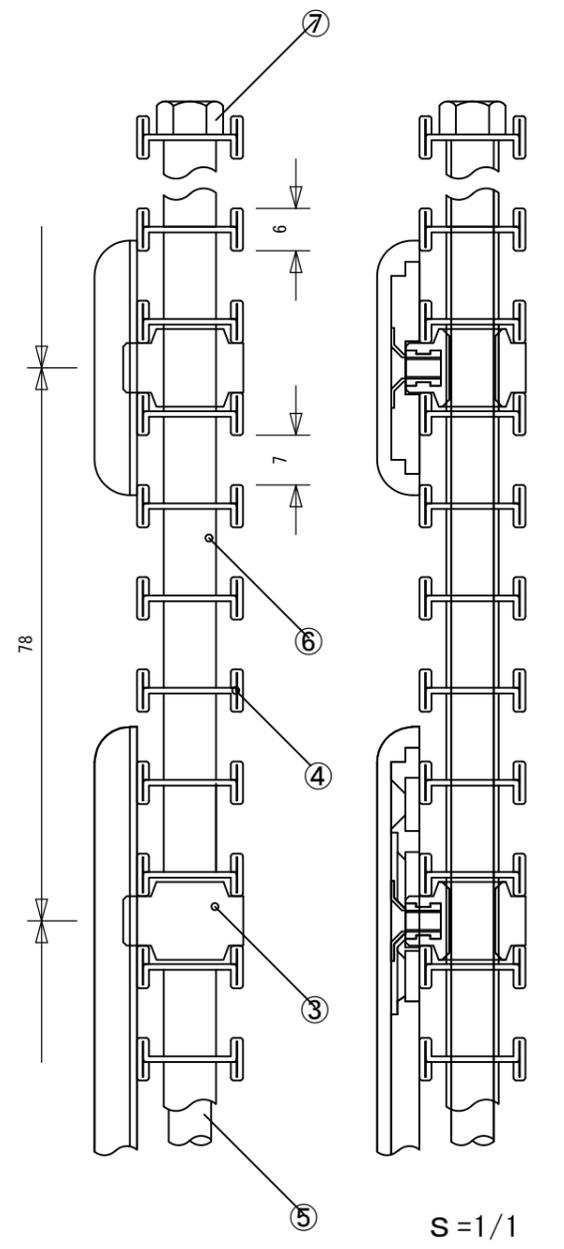
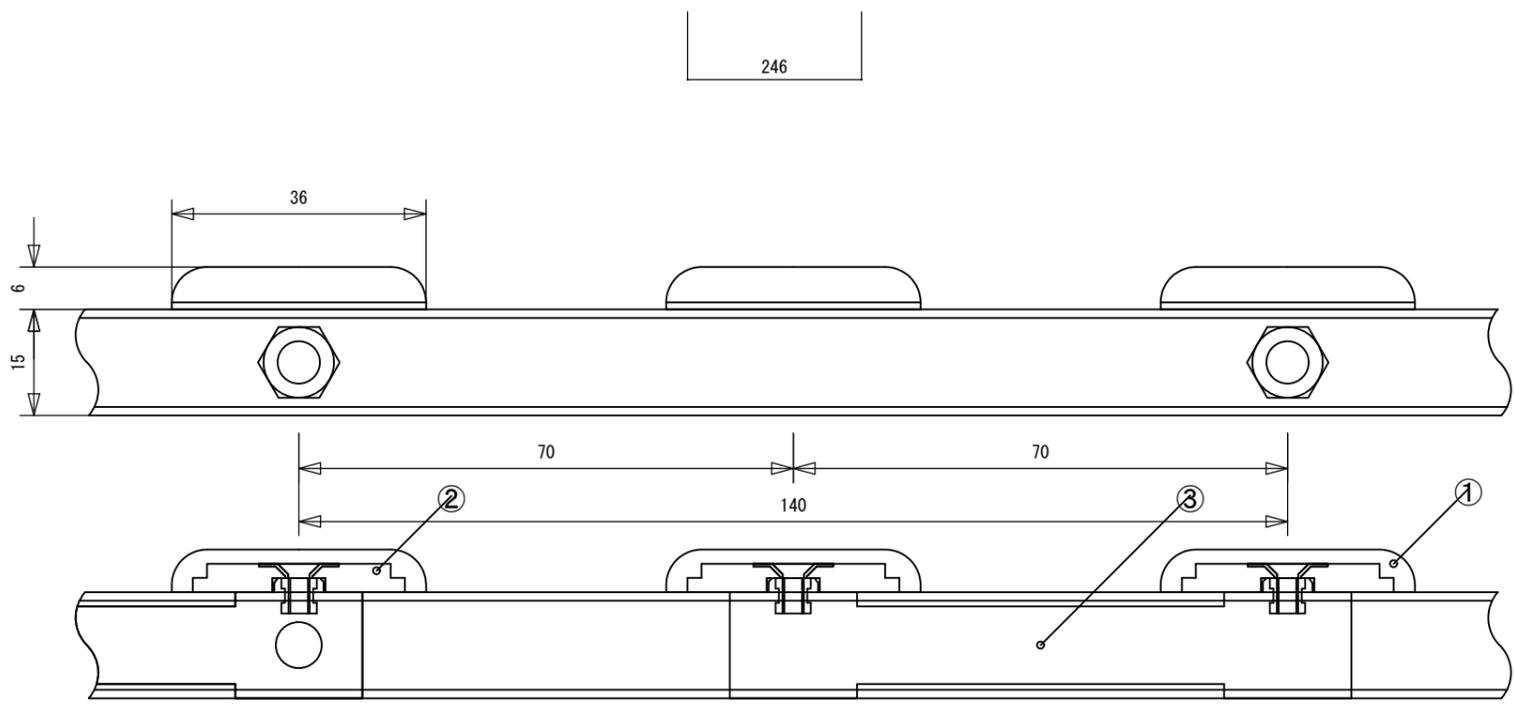
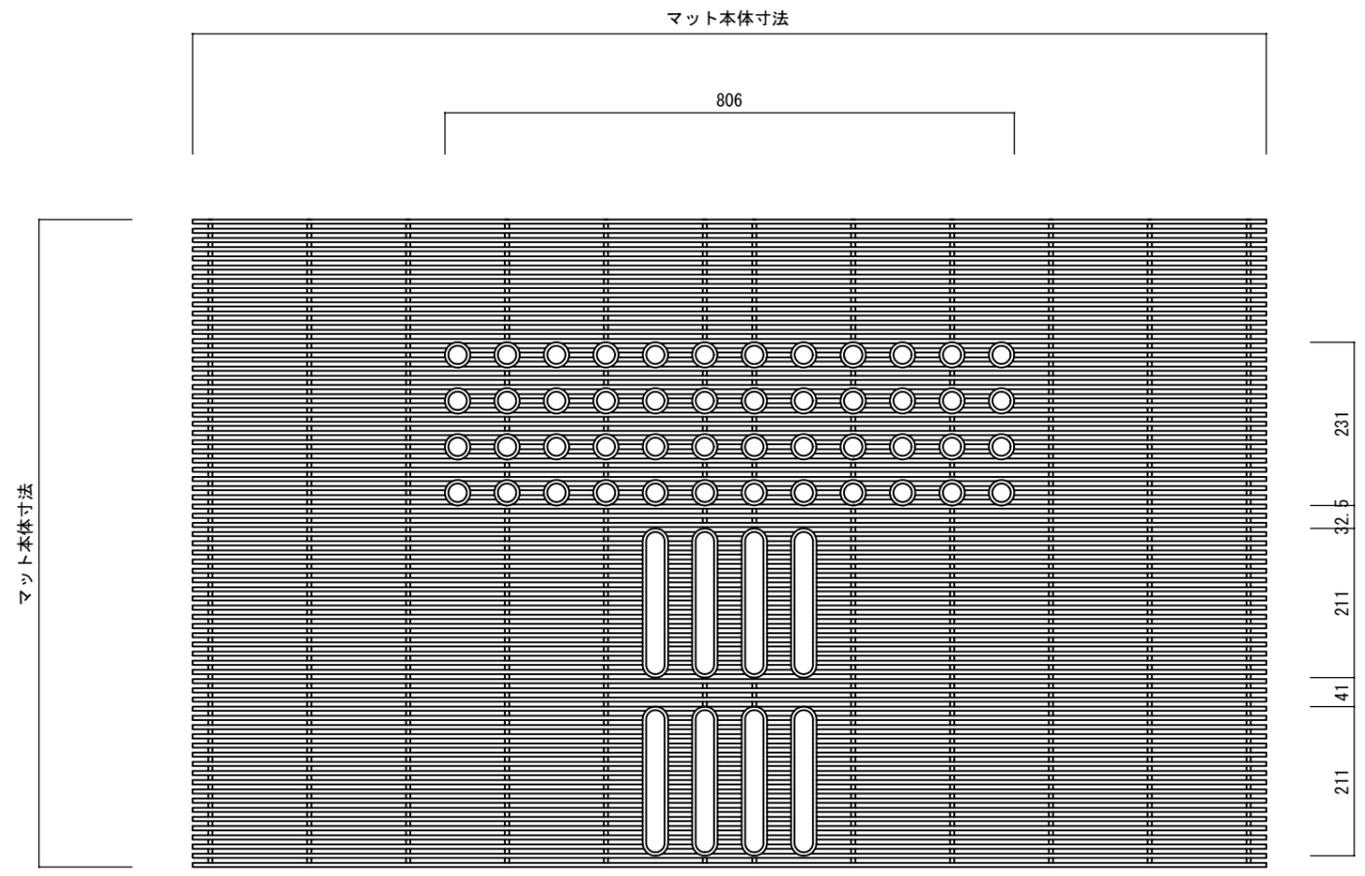


P : 警告表示は140×280を1ブロックにて考える

布マット仕様

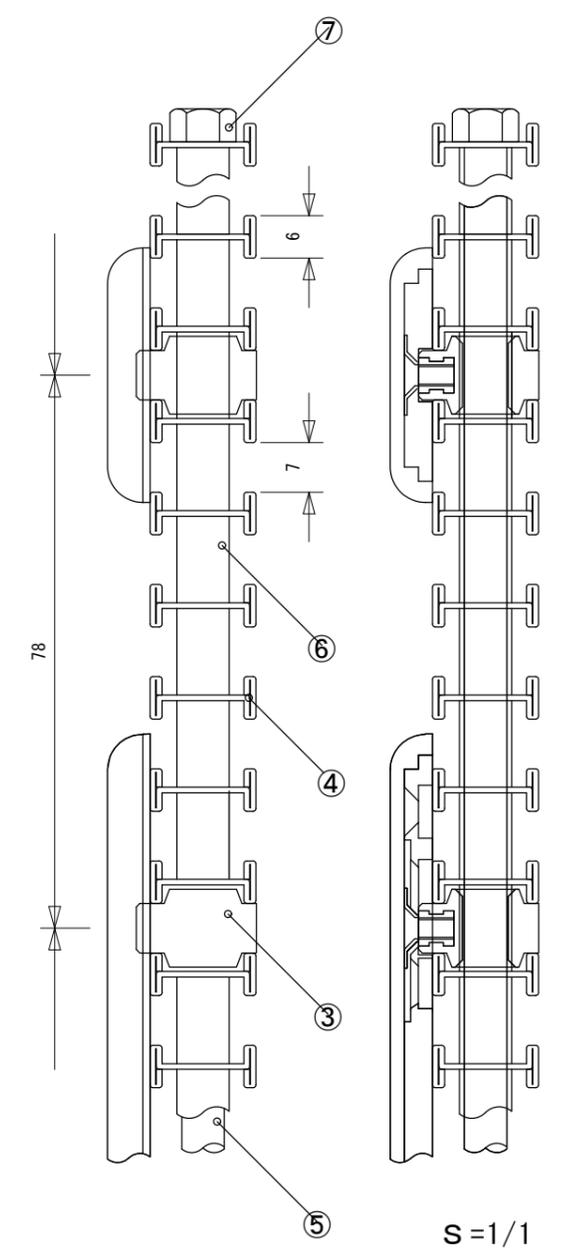
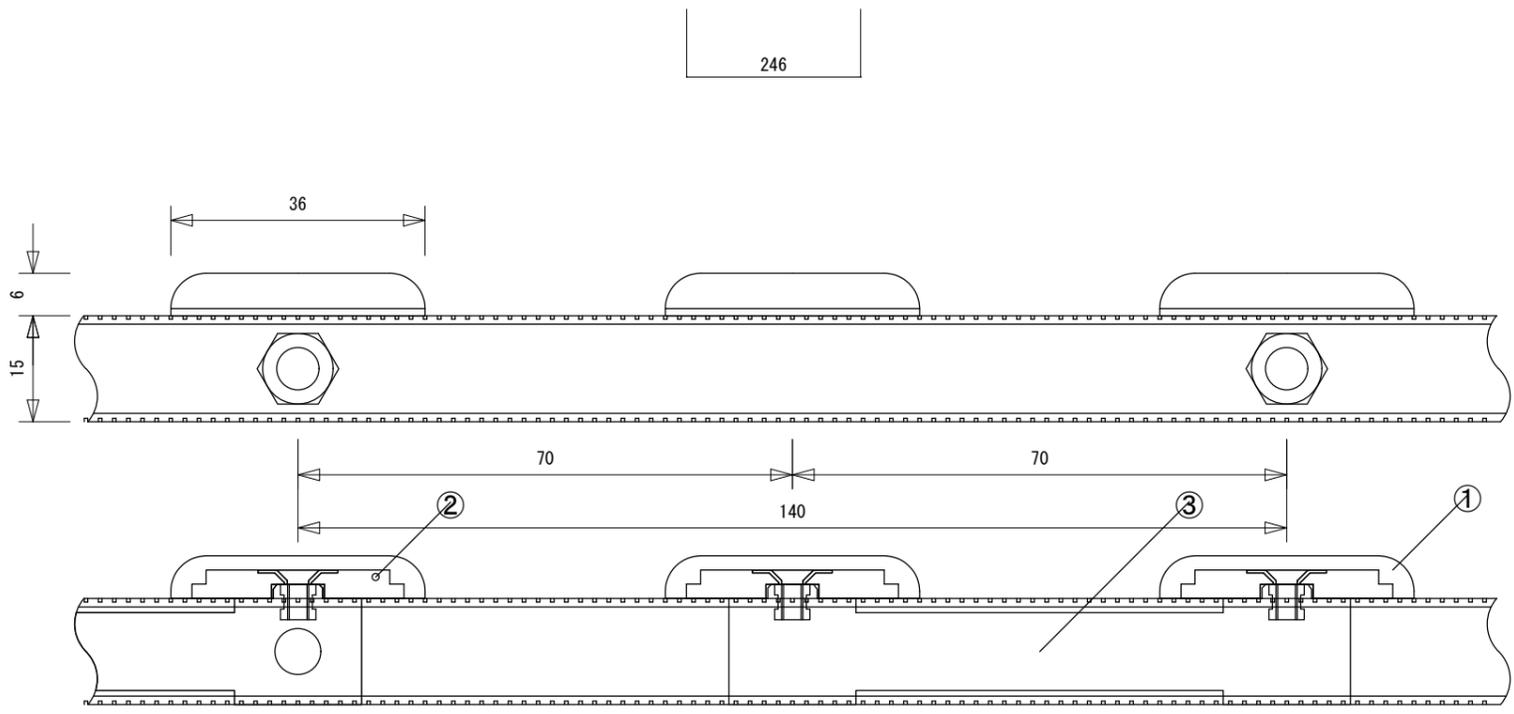
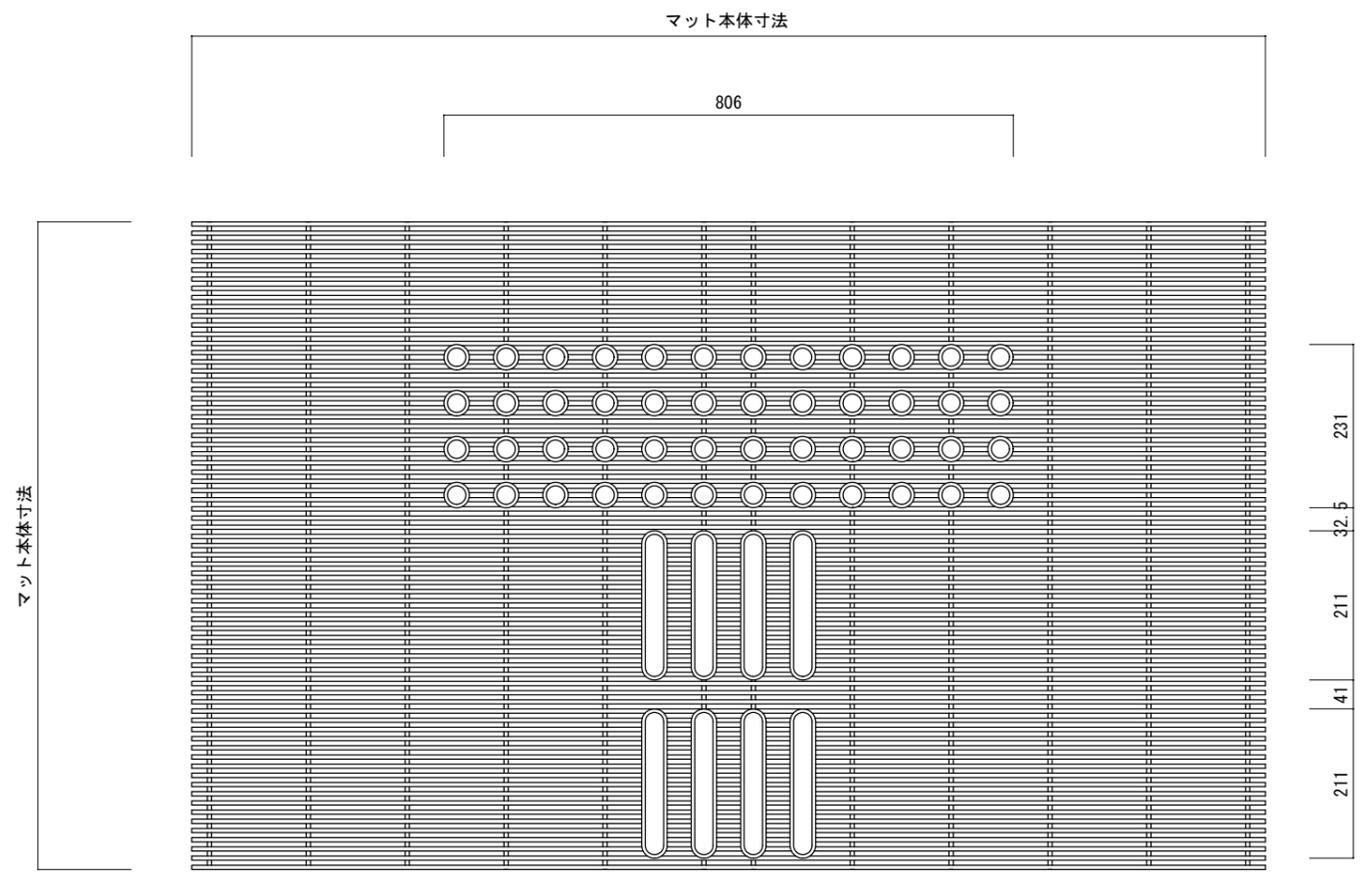
現場の状況にて様々な割付け方が想定されますが、基本的な3パターンを例とします。





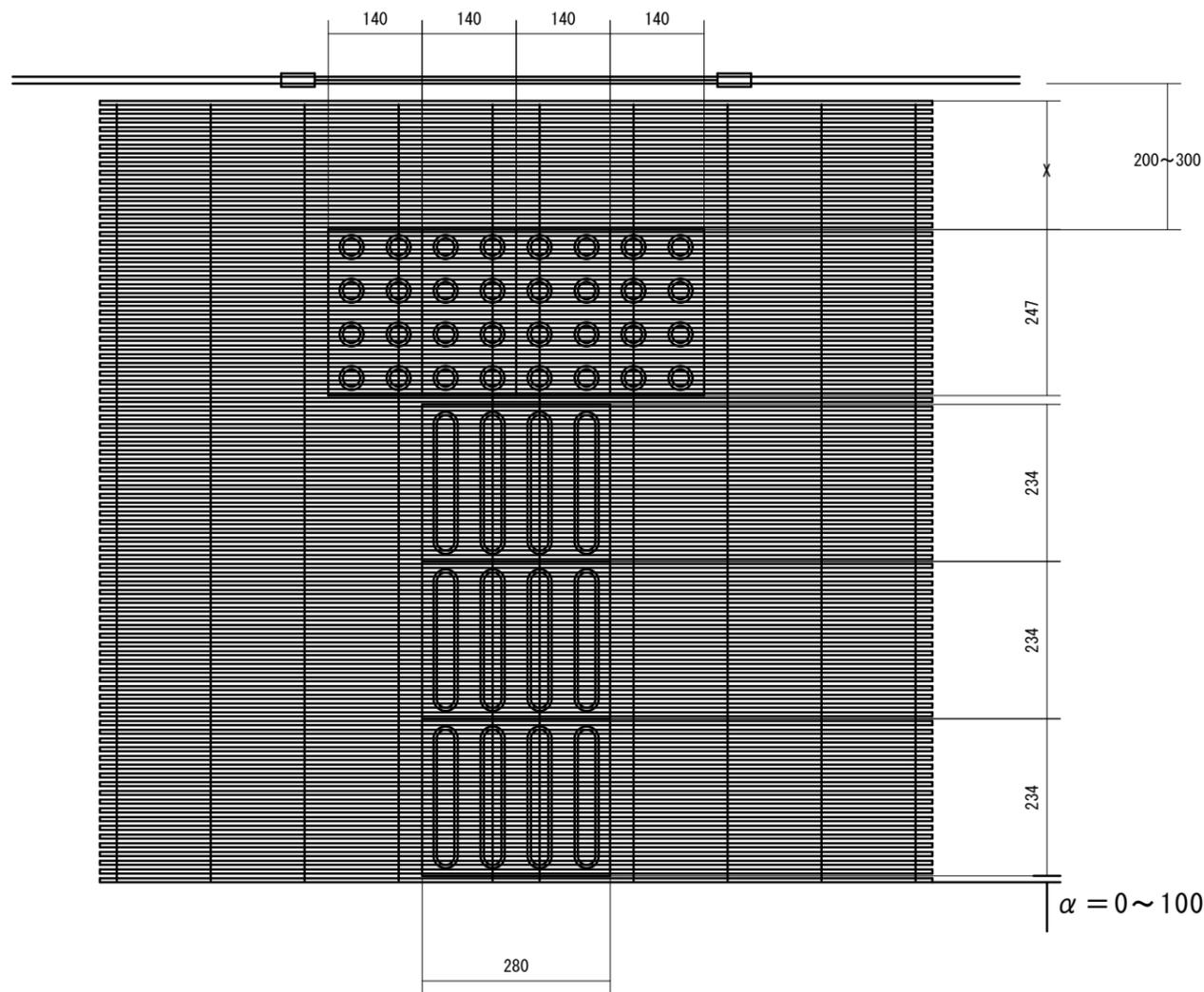
⑦ ナット	SUS304		
⑥ スペーサー	SUS304 φ8		
⑤ シャフト	SUS304 φ6		
④ メインバー	SUS304		
③ ジョイントスペーサー	" BSインサートネジ 2ヶ		
② ベース	"		
① 上蓋	AES樹脂		
部品名	規格 材質		備考

現場名			御承認印
製品名 ステンレスラインマット RM1507 リードマーク付			年月日
縮尺 1/10	検図	担当	作成日 06.03.20
 ミズモト工業株式会社			

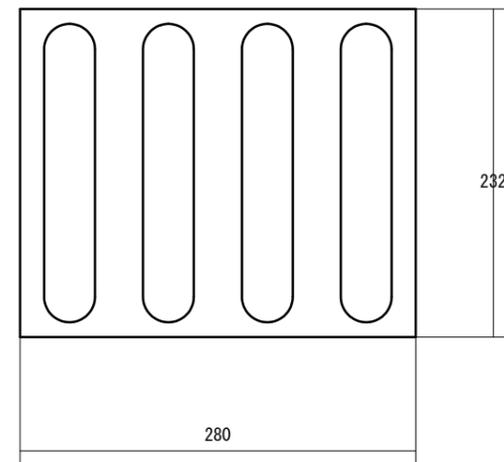


⑦ ナット	SUS304	
⑥ スペーサー	SUS304 φ8	
⑤ シャフト	SUS304 φ6	
④ メインバー	SUS304	
③ ジョイントスペーサー	" BSインサートネジ 2ヶ	
② ベース	"	
① 上蓋	AES樹脂	
部品名	規格 材質	備考

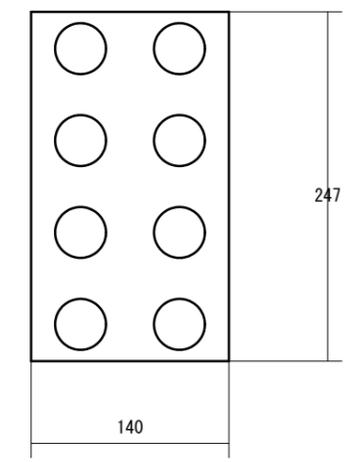
現場名			御承認印
製品名 ステンスラインマット (スリップ防止加工) NS1507 リードマーク付			年月日
縮尺 1/10	検図	担当	作成日
 三菱重工業株式会社			



Xの値は危険対象物から警告表示までが200~300mmになるような数値にする。



L: 誘導表示は232×280を1ブロックにて考える



P: 警告表示は140×247を1ブロックにて考える

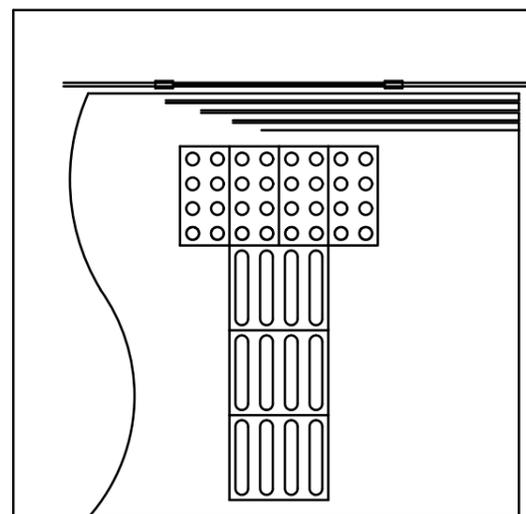
金属マット仕様

取付け適応機種 : ステンレスラインマットRM1507

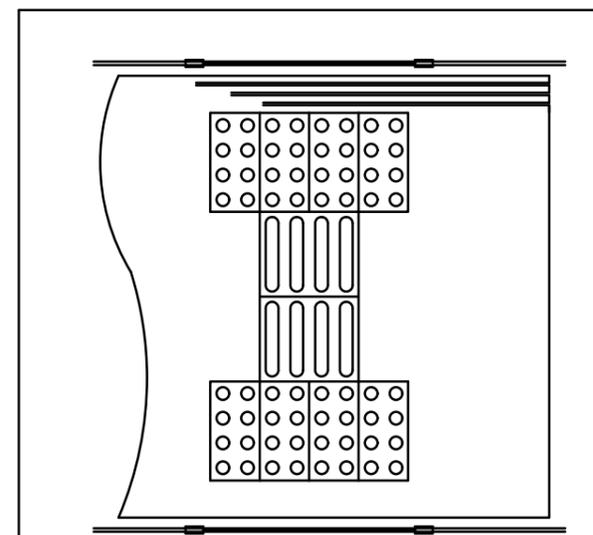
: ステンレスラインマット(ノンスリップ) NS1507

: ステータスAPラインマット オールアルミ

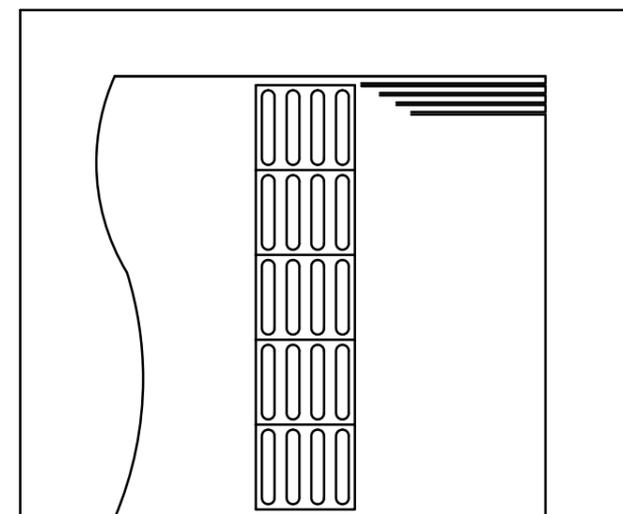
現場の状況にて様々な割付け方が想定されるが基本的な3パターンを例として上げて見た。



パターン 1: 片方の端にのみ危険対象物がある場合。



パターン 2: 両方の端に危険対象物がある場合。



パターン 3: 両方の端に危険対象物がなく、誘導表示のみ配置する場合。